

平成22年度
決算を認定
しました

審査報告書の詳細は
市議会ホームページで
ご覧いただけます。

平成二二年度町田市一般会計・各特別会計決算認定は、九月八日に設置した一〇人で構成する決算特別委員会に付託し審査を行いました。そして一〇月四日の本会議において、委員長の報告のとおり意見を付して認定しました。

決算特別委員会の構成

- ◎市川勝斗　◎戸塚正人
- 渡辺厳太郎　松岡みゆき
- 佐藤和彦　おく栄一
- 上野孝典　佐藤伸一郎
- 殿村健一　おさむら敏明
- (◎委員長　◎副委員長)

議会の意見(要約)

平成二二年度(二〇一〇年度)町田市一般会計・各特別会計決算は、歳入総額二、一八六億七、一六九万七千円に對し、歳出総額二、一三三億四、九一七万円である。差引きでは五三億二、二五二万七千円の黒字となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支においても四四億六、六〇七万五千円の黒字となっている。

一般会計で見ると、歳入は一、三六五億六、三八三万四千円で前年度に比べ四九億八、六九八万四千円増加した。歳出は、一、三三〇億八、〇四八万四千円で前年度と比べて六〇億九、五六九万八千円増加となっている。

次に、一般会計から、特別会計への繰出金を見ると一六

〇億八、七五二万七千円で、前年度と比べて二三億四、九三四万三千円増加した。また一般会計から企業会計への負担金を見ると一三億五、〇〇〇万円で、特別会計への繰出し金と合わせると一七四億三、七五一万七千円となっている。

社会経済情勢の不透明さが増す中、民生費の増加傾向は著しいものがあり、加えて市の重要な自主財源である個人市民税は今後も増収が見込めないなど市財政は大変厳しい状況に置かれている。

こうした中にあっても、市民サービスを向上し、さらに拡充していくためには、予算執行段階における経常経費の抑制など、これまで以上にコスト意識をもった事務の見直しによる行財政運営の推進が必要であり、収納率の向上による自主財源の確保や計画的な市債の発行などと合わせて、持続性のある財政基盤の確立に努められたい。

最後に、次の諸点については、委員会審査の際に指摘し、注意喚起を行ってきたところではあるが、今後の予算編成及びその執行に当たっては特に留意されたい。

①国際版画美術館の講堂の利用率を高める努力をされたい。

②繁華街等における体感治安改善事業補助金については、今後とも積極的な活用を図られたい。

③自殺予防のために、今後

一般会計

歳入

①国際版画美術館の講堂の利用率を高める努力をされたい。

②繁華街等における体感治安改善事業補助金については、今後とも積極的な活用を図られたい。

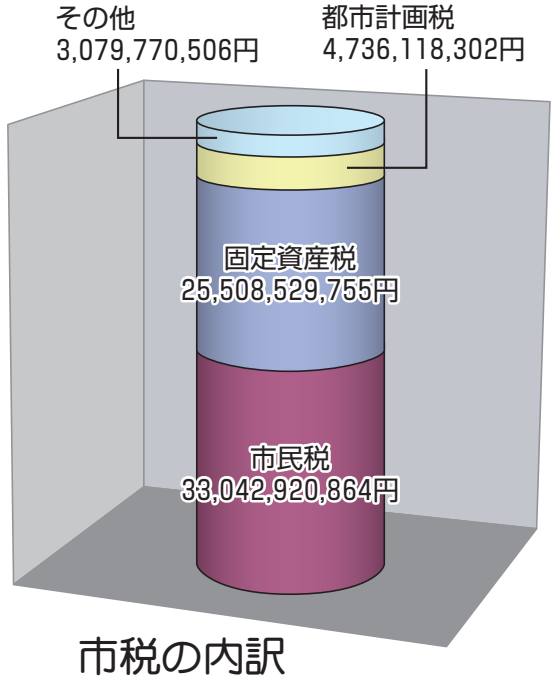
③自殺予防のために、今後

研究検討されたい。

歳出

①光熱水費のうち、電気代

において、さらなる削減のため入札制度を導入し、全庁的な取り組みを進めるよう努められたい。



市税の内訳

平成22年度病院事業会計決算を認定

八月三〇日に上程された平成二二年度町田市病院事業会計決算認定は、健康福祉常任委員会の審査を経て、一〇月四日の定例会最終日に認定されました。

事業報告書から

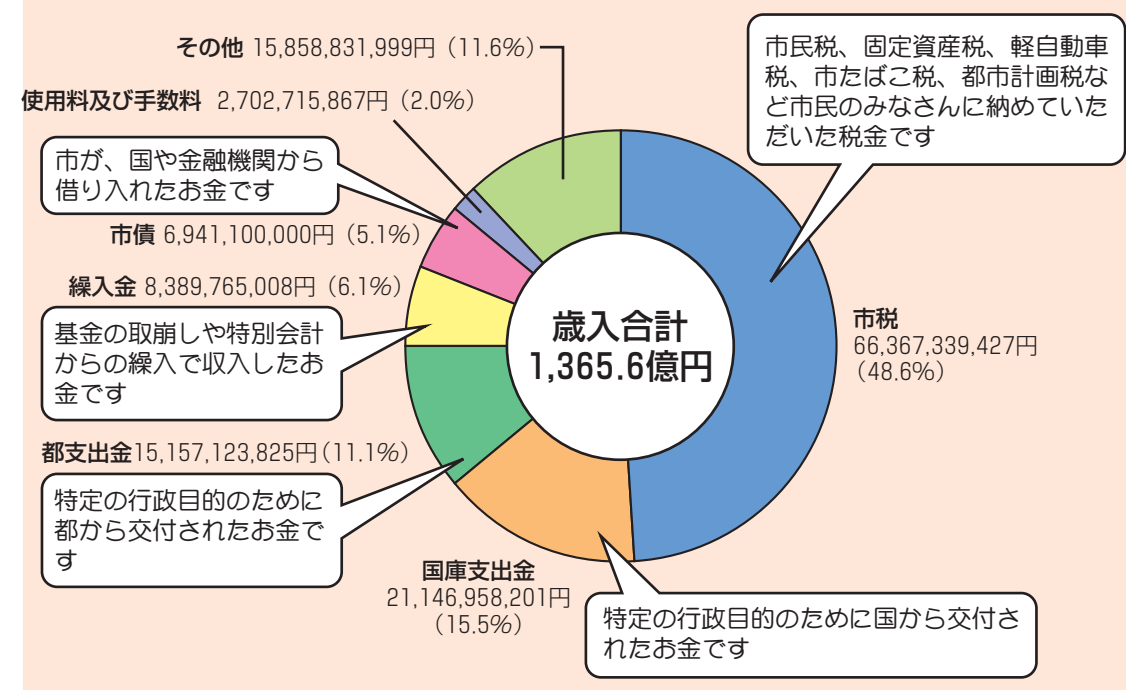
【経営状況】
収益的収支では、入院患者数は年間延べ一三五、〇八九人(一日平均三七〇・一人)であり、前年度に比べ五、一七四人(四・〇%)増加し、

病床利用率も八三・九%と前年度に比べ三・二ポイント増加しました。外来患者数は年間延べ三二二、五九九人(一日平均一、三三七・六人)であり、前年度に比べ一、五九一人(三・七%)増加しました。入院収益は、患者一人一日当り単価が四八、六二六円から五一、五七三円に上昇し、前年度に比べ六億五千万円(一〇・三%)の増収となりました。外来収益も患者一人一日当り単価が九、〇三五円から九、二七七円に上昇し、前年度に比べ一億八千万円(六・五%)の増収となりました。入院・外来を合わせた料金収益は前年度より八億三千万円(九・一%)の増収となりました。

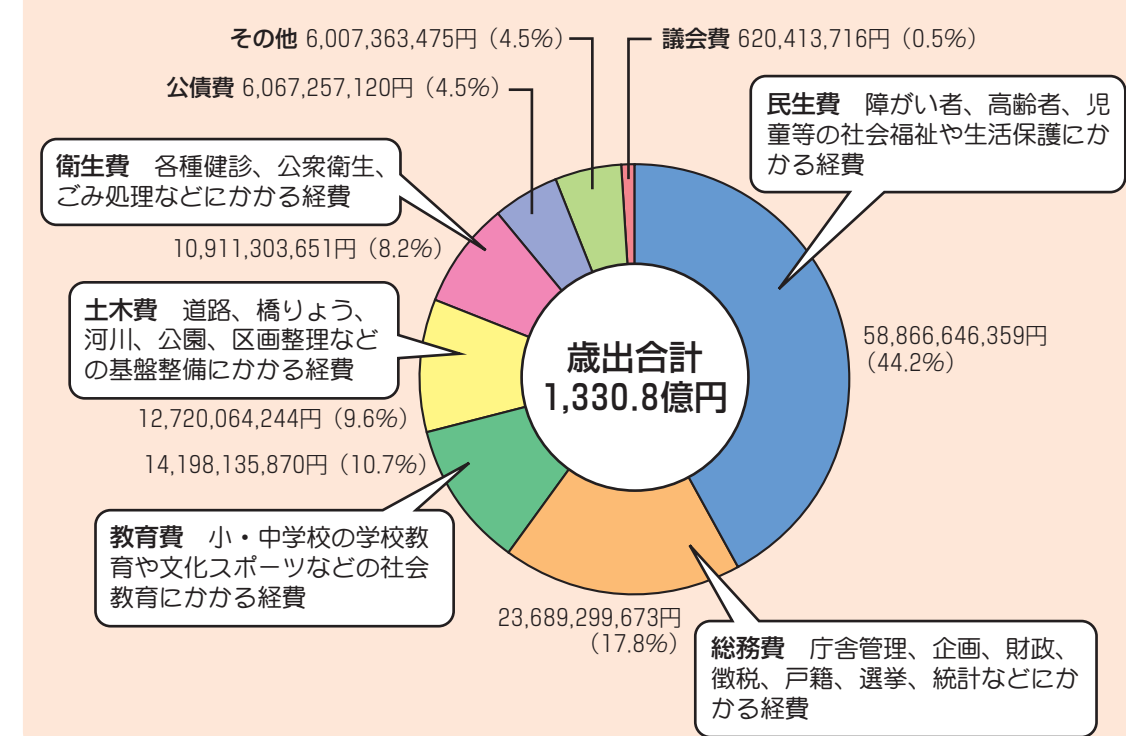
一方、費用は給与費で職員増により三億六、九七二万円(六・五%)の増加、材料費で薬品費の増などで二、七九三万円(一・二%)の増加、駐車場設置に係る減価償却費で二、一七七万円(二・六%)の増加がありました。経費では委託料などの減により三億一、五六二万円(一四・四%)減少しました。その結果、決算額は収益的収入が一三億三、四六三万円で前年度に比べ七億七、七一九万円(六・七%)の増、収益的支出が一六億一、一二八万円で前年度に比べ八、五〇〇万円(〇・七%)の減となり、差引き二億七、六六四万円の当年度純損失を計上しました。これにより、前年度からの繰越欠損金を加えた当年度末の未処理欠損金は、二六億八、六二五万円となりました。

資本的収支では、駐車場及び外構工事請負費等の病院改築費に四億三三六万円、大型ジェット洗浄機等資産購入費に一億九、五三五万円、企業債償還金に八億二三八万円を要し、都補助金二億二、〇八八万円、企業債二億九、二六〇万円を充て、不足する額八億八、七六二万円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額六八万円と過年度分損益勘定留保資金八億八、六九四万円で補てんしました。

平成22年度 歳入決算額の内訳 (一般会計)



平成22年度 目的別歳出決算額の内訳 (一般会計)



◎12月定例会のおしらせ(予定)

月	日	内	容
11	24	議会運営委員会	議会運営委員会
1	本	議会(提案理由説明)	議会運営委員会
2	金	議案説明会	全員協議会
6	火	議会(一般質問)	議会運営委員会
7	水	議会(一般質問)	議会運営委員会
8	木	議会(一般質問)	議会運営委員会
9	金	議会(一般質問)	議会運営委員会
12	月	議会(質疑)	議会運営委員会
13	火	常任委員会	(文教社会・建設)
14	水	常任委員会	(総務・健康福祉)
15	木	常任委員会予備日	
22	水	本会議(表決)	議会運営委員会

日程は変更になる場合もあります。諸願・陳情受付締切は、12月5日午後5時です。